

北米先住民のまよけのお守り ドリームキャッチャー

ドリームキャッチャーは北米先住民(とくに、北アメリカ大陸北部)につたわる

魔除けのお守りで、悪い夢をからめとり、良い夢だけを眠る人のもとに届けてくれる
といわれています。



輪の中にクモの巣状に網がくみ込まれており、
この網に”悪い夢“がひっかかると考えられているよ。

伝統的なドリームキャッチャー

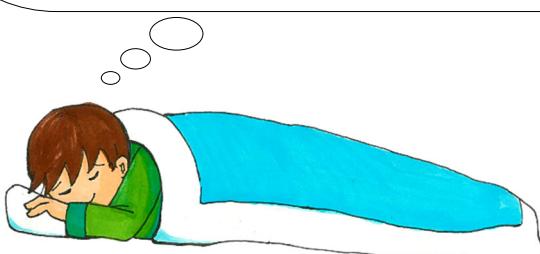


輪つかは柳の枝、
網の部分はシカの腱で
つくっていたよ。

北米先住民に伝わる
ドリームキャッチャーについてのあるお話

夜の大気の中には、よい夢と悪い夢がある。
よい夢は網を通り抜けて眠っている人の中に入り
こむ。悪い夢はどうしようもなく網にもつれて、
夜明けの最初の光で消えてしまう…。

出典：デモンズド・モリス、2001「ビジュアル版 世界お守り大全」東洋書林。



もっと知りたい！

網で良い夢をつかまえる！？ラコタのドリームキャッチャー

ドリームキャッチャーは悪い夢をひっかけてとらえると考えられていますが、少しちがう考え方をする人々もいます。北アメリカ先住民の1つである(ラコタ)と呼ばれる人々の間では、「網は良い夢だけをつかまえて眠る人に与え、悪い夢は穴を通り抜けて消えていく」と考えられています。

つくり方はつきのページへ！

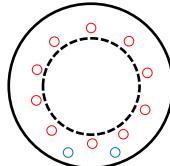
ドリームキヤツチャーをつくろう

●用意する材料・道具●

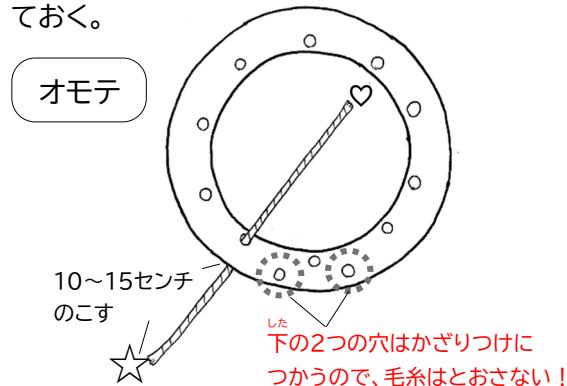
- ・好きなサイズの紙皿
- ・好きな色の毛糸(2mくらい)
- ・細い針金や糸
- ・ビーズや羽(飾り付け用)
- ・はさみ
- ・カッターナイフ
- ・穴あけパンチ
- ・カラーペン

●じゅんび●

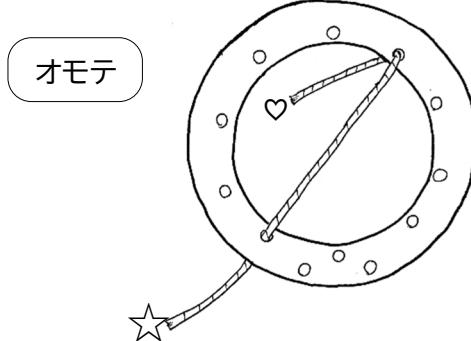
- ・紙皿の中心を円形にきりとつておく
- ・図のように円の周りに10か所、下側に2か所穴を開けておく



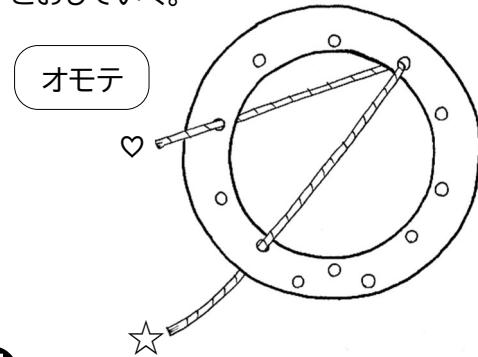
1 好きな穴に、ウラからオモテにむかって毛糸をとおす。毛糸のはし(☆)はさいごにむすぶためにのこしておく。



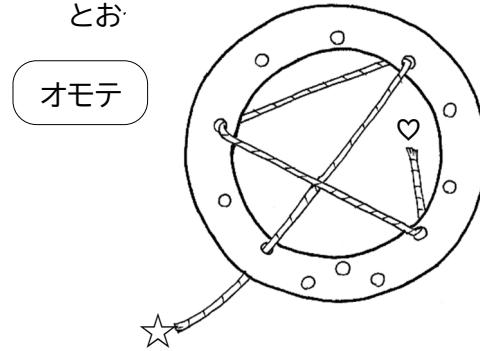
2 もう片方の毛糸のはし(♡)を、好きな穴にオモテからウラにとおす。



3 毛糸のはし(♡)を、好きな穴にウラからオモテにとおしていく。



4 ②③をくりかえして、すべての穴に毛糸をとおす。



5 すべての穴に毛糸をとおしたら、ウラがわで☆と♡をむすんでね。

